# псон **G900I G900SEI**

# 使用説明書(ソフトウェア編)

オープンソースソフトウェアに関するお知らせ

本製品に搭載される各 OSS のライセンスについては、本製品の内蔵メモリー上にテキストデー タとして保存してあります。本機の **、**メニュー [USB 接続] を [CD-ROM] に設定してパソ コンと接続し、[oss\_license\_sw] フォルダー内の各テキストファイルのライセンス規定をご 参照ください。

- ・安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ずカメラの『使用説明書』に記載されている「安全 上のご注意」をお読みください。
- ・付属ソフトウェアの対応 OS は、Windows のみです。詳しい動作環境については、カメラの『使用説明書』 を参照してください。

# 目次

ソフトウェアのインストール	3
付属ソフトウェアの種類	3
動作環境	3
インストール	3
画像の取り込み	4
画像の取り込み方法	4
DL-20 の動作を設定する	5
DL-20 を利用する	5
カメラメモの作成	7
カメラメモとは	7
カメラメモ例	7
カメラメモリストを作成する	7
カメラメモに画像を設定する	9
カメラにカメラメモリストを転送する	9
画像の閲覧	10
画像を確認する	10
画像を印刷する	11
画像の管理	12
画像の管理方法を設定する	12
ファイル情報出力の内容	13
ネットワークの設定(G900SE IIのみ)…	15
送信リストを作成する	15
送信リストをカメラに転送する	18
社員情報ファイルを転送する	
(G900SE IIのみ)	19
カメラ専用サーバーを設定する	
(G900SE IIのみ)	20

# ソフトウェアのインストール

# 付属ソフトウェアの種類

本カメラには、以下のソフトウェアが付属し ています。

DL-20	画像をパソコンに取り込みます。(p.5)
LE2	カメラメモリスト(.mta)を作成します。 (p.7)
ME2	画像を閲覧します。カメラメモを編集した り、画像とカメラメモ内容を一緒に帳票に して印刷することができます。(p.10)
EX2	画像のファイル名をカメラメモの内容に合 わせてリネームします。(p.12)
ST-20	無線 LAN の詳細設定や送信リスト(.PRM) を作成します。(p.15) (G900SE IIのみ)
SR-20	パソコンを本カメラ専用のサーバーに設定 します。(p.20) (G900SE IIのみ)

# 動作環境

付属ソフトウェアの対応 OS は、Windows<sup>®</sup>のみです。以下の環境で動作します。

- Windows®11 (32bit / 64bit)
- Windows®10 (32bit / 64bit)
- Windows Server<sup>®</sup> 2022 (64bit)
- Windows Server<sup>®</sup> 2019 (64bit)
- Windows Server<sup>®</sup> 2016 (64bit)

# インストール

カメラの『使用説明書』を参照してくだ さい。

- 2 カメラの電源をオフにする
- 3 USB ケーブルでカメラとパソコンを 接続する
- 4 カメラの電源をオンにする インストーラーが起動します。
- 5 [DC Software II のインストール] をクリックする

インストーラーが起動します。 以降の操作は、画面の指示に従ってくだ さい。

# J XE

 DL-20 / SR-20 / EX2は、タスクトレイに常駐 するソフトウェアです。タスクバー右端のタスク トレイのアイコンをダブルクリックして起動しま す。



# 画像の取り込み

# 画像の取り込み方法

画像をパソコンに取り込むには、以下の方法 があります。

### エクスプローラーで画像を取り込む

カメラをデバイスとしてパソコンに認識させ て、画像を選択してコピーします。 カメラの『使用説明書』を参照してください。

### DL-20 で画像を取り込む

DL-20 がインストールされている場合は、カ メラを接続すると自動的に DL-20 が起動しま す。本書では DL-20 を使った取り込み方法を 説明します。

## 注意

- ・画像の取り込み中は、USB ケーブルを抜かないでください。
- パソコンからメモリーカードや内蔵メモリーを フォーマットしないでください。フォーマットは、 必ずカメラで行ってください。
- ・必ず接続を解除してから USB ケーブルを取り外してください。
- ・画像ソフト等を使用して画像をパソコンに取り込んだ場合、その画像をメモリーカードにコピーしても、カメラでは表示できません。
- ・パソコンに接続できる弊社カメラは、1 台のみで す。複数台の弊社カメラを同時にパソコンに接続 しないでください。

## J XE

- カメラから画像を取り込むときは、十分に残量が あるバッテリーをセットしてください。または、 AC アダプター(別売り)のご使用をお勧めします。
- メモリーカードがセットされているときはメモ リーカードのファイル、セットされていないとき は内蔵メモリーのファイルが取り込まれます。

# DL-20 の動作を設定する

 パソコンのタスクバー右端のタスク トレイで DL-20 のアイコンをダブル クリックする

DL-20 の画面が表示されます。

2 🔯 をクリックする





	設定		×
	保存設定		
1 —	USB接続時、自動保存を行う(U)		
<u>_</u>	保存先フォルダ		
<b>2</b> ٦	C#Documents#Digital Camera	$\sim$	参照( <u>B</u> )_
3			
~ L	○作成しない(N) ●撮影日毎(D) ○保存毎(D)		
4 —	──── 一度でも取り込んだ画像は対象外にする(0)		
	マゴルケーション・ロート設定		
5 -	CMMindowsVS ustaw 20% mana int ava		# 87/D)
_ L	C+Windows+3ystemo2+mspaint.exe	~	99 MR(D)-
6 —	□ 保存後、アブリケーションソフトを起動する(A)		
		_	
	OK		キャンセル

-	1	カメラを接続したときに、自動的に取り込み を行うときはチェックします。
2	2	DL-20 をインストールすると [Documents] フォルダーに [Digital Camera] フォルダー が自動的に作成されます。 変更するときは [参 照] をクリックします。
	3	取り込み時にサブフォルダーを作成するかど うか選択します。
2	1	カメラ内に取り込み済の画像があるときに、 再度取り込みを行うかどうか選択します。
	5	ソフトウェアを登録できます。 登録したソフトウェアは手順2の画面で [ユーザアプリを起動する] をクリックして 起動できます。
6	5	画像取り込み後に登録したソフトウェアを起 動する場合は、チェックします。

- **4 [OK] をクリックする** 手運2の画面に戻ります。
- 5 [×] をクリックする

# 注意

カメラの日時は、正しく設定しておいてください。
 日時設定が正しくないと、手順3 [フォルダ作成]
 で [撮影日毎]を選択した場合に、正しい日時の
 フォルダーが作成されません。また [一度でも取
 り込んだ画像は対象外にする]をチェックした場
 合に、画像が重複して保存されることがあります。

# DL-20 を利用する

- カメラの 、メニュー [USB 接続] を [MSC] に設定する カメラの『使用説明書』を参照してくだ さい。
- **2** カメラの電源をオフにする
- 3 USB ケーブルでカメラとパソコンを 接続する
- **4** カメラの電源をオンにする

「USB 接続時、自動保存を行う」をオンに 設定した場合は、手順6に進みます。

5 [画像を取り込む]をクリックする

📓 DL-20 🛛 🗙
カメラと接続しています
ユーザアブリを起動する

設定したフォルダーに画像が取り込まれ ます。

# 6 [OK] をクリックする

DL-20	×
取り込みが完了しました。 保存先:	
C:#Documents#Digital Camera¥20190514	
ОК	

# 注意

- ・カメラの ▲ メニュー [フォルダ作成設定] を [日付] [ユーザー] に設定して撮影された画像 は、DL-20 でパソコンに取り込むことはできません。その場合は、エクスプローラーなどで画像を コピーしてください。
- ・カメラの メニュー [ファイル名変更設定] を [ユーザー] に設定して撮影された画像は、DL-20 でパソコンに取り込んだときに、「RIMG\*\*\*\*. JPG」のファイル名に変更されます。

# カメラメモの作成

# カメラメモとは

撮影場所や作業状況などの情報をあらかじめ 登録しておき、撮影時に選択するだけで、画 像に現場の情報を付加して記録できます。こ の情報を「カメラメモ」と呼びます。

### カメラメモ例

項目名	内容(選択肢)
クライアント	A社、B社、C社
工事名称	基礎工事、配管、内装工事
撮影場所	屋外、玄関、キッチン、リビング
撮影者	(バーコードや社員証の読み取り等)

カメラメモを付加した画像は、画像と情報を ー緒に印刷したり、ファイル名をカメラメモ の内容に一括で変更することができます。 本書では、付属ソフトウェア LE2 を使用して、 画像に付加するカメラメモの情報(カメラメ モリスト)を作成する手順を説明します。

## J × E

・カメラメモをを付けて撮影する手順は、カメラの 『使用説明書』を参照してください。

# カメラメモリストを作成する

### 1 パソコンで LE2 を起動する



LE2の画面が表示されます。

## 2 [項目名]の[追加]をクリックする



### 3 項目名を入力する



[項目名] は半角 20 文字(全角 10 文字) 以内で入力します。

**4** [内容] の [追加] をクリックする

### 5 内容を入力する

[内容] は半角 128 文字(全角 64 文字) 以内で入力します。

### 6 手順4~5を繰り返し、項目の選択 肢を入力する



表示順を変更するときは [↑] [↓] をク リックします。

修正するときは、[編集] をクリックしま す。

[内容] は 999 個まで登録できます。

### 7 手順2~6を繰り返し、必要な項目 と内容を入力する



[項目名]は100項目まで登録できます。

- 8 入力が終わったら、[ファイル]メ ニュー[名前を付けて保存]を選択 する
- 9 [ファイル名] を入力し、保存先を指 定して[保存]をクリックする カメラメモリストは「.mta」の拡張子で

保存されます。

# 

- ・他のソフトウェアで作成した CSV 形式のファイ ルを、カメラメモリストとして LE2 で読み込む ことができます。また、LE2 で作成した内容を、 CSV 形式で保存することもできます。
- ・カメラの 5 メニュー [カメラメモモード] を [MODE3] に設定すると、選択する [内容] によっ て、次の項目の選択肢が変わります。

[項目1] 内容	[項目 2] 内容	[項目3] 内容	
A	A1	A1a	
		A1b	
		A1c	
	A2	A2a	
		A2b	
		A2c	
	A3	A3a	
		A3b	
		A3c	
В	B1	B1a	
		B1b	
		B1c	
	B2	B2a	
		B2b	
		B2c	
	B3	B3a	
		B3b	
		B3c	

### 1 注意

[項目名] [内容] に、以下の文字は使用できません。
 ¥、/、:、?、\*、"、<、>、|

### カメラメモに画像を設定する

カメラメモの [内容] に画像ファイルを登録し、 カメラメモ情報として画像を利用することが できます。

以下の条件を満たす JPEG 画像(.jpg)が指定 できます。

ピクセル数	幅 32 ~ 4608、高さ 32 ~ 3456
色空間	YCbCr 4:2:2(幅のピクセル数が 16 の 倍数、高さのピクセル数が 8 の倍数) YCbCr 4:2:0(幅・高さのピクセル数 が 16 の倍数)
ファイル容量	12MB以下

カメラメモに登録する画像を、メモ リーカードまたは内蔵メモリーの 「TEMPLATE」フォルダーにコピー する

エクスプローラーで画像をコピーします。

2 LE2 を起動し、一番最後の[項目名] の[内容]で画像のファイル名を入 力する

> 途中の [項目名] に設定すると、画像が 認識されません。

# 注意

 カメラの MS メニュー [カメラメモモード] を [MODE2] に設定したときだけ、撮影時にカメラ メモで画像が指定できます。

# カメラにカメラメモリストを転 送する

### 1 カメラメモリストを転送する場所を 確認する

メモリーカードに転送する場合は、本カ メラで初期化したメモリーカードをセッ トします。 メモリーカードをセットしないと、内蔵 メモリーに転送されます。

- 2 LE2 が起動した状態でカメラをパソ コンに接続し、カメラの電源をオン にする
- 3 [ファイル] メニュー [開く] を選択し、転送するカメラメモリストを画面に表示する
- 4 LE2 の [ツール] メニュー [カメラ へ転送] を選択する

カメラメモリストがカメラに転送されま す。

# 注意

- ・転送できないときは、カメラの メニュー [USB 接続] が [MSC] に設定されているか確認してく ださい。
- ・カメラメモリストは、メモリーカードまたは内蔵 メモリーの「TEMPLATE」フォルダーにコピーさ れます。カメラメモリストをエクスプローラーな どでコピーする場合も、「TEMPLATE」フォルダー にコピーしてください。
- 「TEMPLATE」フォルダーがない場合は、転送で きません。本カメラでメモリーカードを初期化す ると、「TEMPLATE」フォルダーが作成されます。
- 内蔵メモリーまたはメモリーカードに転送された カメラメモリストは、初期化を行っても削除され ません。削除する場合は、エクスプローラーでファ イルを削除してください。

# 画像の閲覧

# 画像を確認する

1 パソコンで ME2 を起動する



ME2の画面が表示されます。

2 フォルダーツリーで画像が保存されているフォルダーを選択する



画像が表示されます。

DL-20 で画像を取り込んだ場合は、設定 したフォルダーに画像が保存されていま す。(p.5)

### 3 画像を確認する

サムネイルには、画像の詳細情報を示す 3つのアイコンが表示されます。アイコ ンをダブルクリックすると、詳細が確認 できます。グレーのアイコンのときは、 情報がありません。



RIMG0002.JPG



1	画像クリップが付加されている場合に、ク リップ画像を表示します。
2	GPS データが付加されている場合に、GPS 情 報を表示します。
3	カメラメモが付加されている場合に、カメラ メモ情報を表示します。カメラメモの内容を 修正することもできます。

#### 

### 画像を印刷する

ME2 を起動し、[ファイル] メニュー
 [印刷設定] を選択する

### 2 印刷の形式などを指定する

#### [オプション]

1 枚に印刷する画像数と、印刷する内容 を選択します。



### [メモ]

カメラメモの情報を印刷するときの書式 を設定します。



**[タイトル]** 印刷するタイトルを指定します。

印刷設定	-		×
表示(⊻)			
オプション メモ ろ	저진데		
□ タイトル付印刷 タイトル名	D		
<ul> <li>フォルダ名を5</li> <li>タイトルを指定 C.¥</li> </ul>	2イトルとす ミする( <u>D</u> )	ā( <u>N</u> )	
-フォント フォント名(E) MS UI Gothic			~
サイズ( <u>2</u> ) 8			~
ページ設定(S)		適用( <u>A</u> )	
ОК		ロル朝( <u>P</u> ) キャンセル	,

- 3 印刷する画像を選択する
- 4 [ファイル] メニュー [印刷プレ ビュー] を選択する

帳票の内容を確認します。

- 5 [閉じる]をクリックする
- 6 [ファイル] メニュー [印刷] を選択する

プリンターなどを設定し、印刷を実行し ます。



画像の管理方法を設定する

画像を取り込んだときの分類方法や、ファイ ル名のリネーム規則などを設定します。

パソコンのタスクトレイで EX2 のア イコンを右クリックし、[転送設定] をクリックする

[転送設定] 画面が表示されます。

2 [参照]をクリックし、転送元のフォ ルダーを指定する



### 3 [処理内容]を設定する

処理を行う項目のチェックボックスをオ ンにし、[詳細]をクリックします。

### [フォルダ分類]

作成するフォルダー名を選択します。

フォルダ分類	×		
作成するフォルダ名を選択してください。			
●「項目」内容" フォルダ(I) ○ "内容" フォルダ(M)			
OK キャンセル			

#### [ファイル名変更]

画像取り込み時にリネームするときの、 ファイル名の命名規則を設定します。



### [カメラメモ情報ファイル出力]

カメラメモの情報を XML / CSV / TXT のファイル形式で出力できます。 XSLT スタイルシートが利用できます。

ファイル情報出力形式	$\times$
出力ファイル形式 [XMLファイル (* xm)X20] [XSLTスタイルシート(S) C*#Document#DO Software2#EX2#Defaultx 画像ファイルの出力バス情報置換(P)	
_ CSV או ו-דעד (*csv)(C) _ דאר אין או ו-דעד (D)	
バーコード(情報出力 〇 出力する(Q) ⑥ 出力しない(N)	
OK キャンセル	

### [アプリケーション起動]

画像取り込み後に起動するソフトウェア を登録できます。

アプリケーション起動設定	×
保存後、起動するアプリケーションソフトを設定してください。	
1	参照(G)
・ □ 出力フォルダを記動パラメータにする(P)	
ОК	キャンセル

- 4 [保存先] のフォルダーを指定する
- 5 [OK] をクリックする

#### 

# 

#### ・EX2 のアイコンを右クリックして [環境設定] を クリックすると、EX2 の環境設定ができます。



- 2 転送結果のログを出力します。
   ログファイルのパスとファイル名、ファイル サイズ上限、履歴ファイル数を指定します。
- EX2 のアイコンを右クリックして [フォルダ監視 有効] をチェックすると、転送元フォルダーを常 に監視し、変更があった場合は、画像を自動的に 転送します。
- EX2のアイコンを右クリックして[自動起動有 効]をチェックすると、パソコンを起動したとき に EX2 も自動起動します。

### ファイル情報出力の内容

[ファイル情報出力形式]を設定した場合は、 以下の情報が出力されます。

内容	タグ例
撮影日	DateTimeOriginal
緯度 (N / S)	GPSLatitudeRef
緯度(数値)	GPSLatitude
経度(E/W)	GPSLongitudeRef
経度(数値)	GPSLongitude
分類項目とカメラメモ内容	CameraMemo1
分類項目	Memoltem1
カメラメモ内容	MemoData1

### 例:XML 形式

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<Exif>
 <APP1>
  <Exif IFD>
   <DateTimeOriginal>2019:05:05 00:00:00
    </DateTimeOriginal>
  </Exif IFD>
  <GPS IFD>
   <GPSLatitudeRef>N</GPSLatitudeRef>
   <GPSLatitude>00:00:00</GPSLatitude>
   <GPSLongitudeRef>E</GPSLongitudeRef>
   <GPSLongitude>00:00:00</GPSLongitude>
  </GPS IFD>
 </APP1>
  <APP5>
   <CameraMemo1>
    <Memoltem1>項目 1</Memoltem1>
     <MemoData1> 内容 A</MemoData1>
   </CameraMemo1>
   <CameraMemo2>
     <Memoltem2>項目 2</Memoltem2>
     <MemoData2> 内容 B</MemoData2>
   </CameraMemo2>
                     :
  </APP5>
</Exif>
```

#### 例:CSV 形式

DateTimeOriginal,2019:05:05 00:00:00 GPSLatitudeRef,N GPSLatitude,00:00:00 GPSLongitudeRef,E GPSLongitude,00:00:00 項目 1, 内容 A 項目 2, 内容 B 項目 3, 内容 C 項目 4, 内容 D 項目 5, 内容 E

#### 例:TXT 形式

[DateTimeOriginal] 2019:05:05 00:00:00 [GPSLatitudeRef] Ν [GPSLatitude] 00:00:00 [GPSLongitudeRef] Е [GPSLongitude] 00:00:00 [CameraMemo1] 項目 1 内容 A [CameraMemo2] 項目 2 内容 B [CameraMemo3] 項目 3 内容C [CameraMemo4] 項目4 内容 D [CameraMemo5] 項目 5 内容 E

# ネットワークの設定 (G900SE Iのみ)

# 送信リストを作成する

カメラと無線 LAN で接続してファイル送信を 行う送信先の情報を「送信リスト」として作 成します。

1 パソコンで ST-20 を起動する



2 [追加]をクリックし、設定の名前を 入力する



複数の接続先が1つのファイルに保存で きます。

### 3 [ネットワーク設定] タブを設定する

カメラの IP アドレスと DNS サーバー (任 意)を入力します。



2 DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する場合は [DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する]を選択します。
 特定のアドレスを指定する場合は、[優先DNS サーバー] [代替 DNS サーバー] を入力します。

### 4 [無線 LAN 設定] タブを設定する

カメラの機種の選択と、アクセスポイン トの設定情報を設定します。

72(1/6) (原集)	9=11-0 A11-700	
D B L X		
設定名(N):	etting1	
L		
	<u>8加(Q)</u> 削除( <u>D</u> ) 名前の変更( <u>R</u> )	
ネットワーク設定	無線LAN設定 FTP/FTPSサーバー設定 Webサーバー設定 自動アップデートサーバー設定 802.1X認証設定	2
カメラ根種		
G800SE/	4900SE(g)	
CGANGER		
設定内容		
接続形態(M	Infrastructure STA ~	
ESS-ID (A)	Z	
チャネル(①)	AUTO ~	
暗号化())	tau ~ 4	
キットワーク	⊨: 表示()	
- 0.24	(2)	
0 18 :		
記述方式( <u>V</u>	Open System V	

1	[Infrastructure STA]:ステーションモードで 動作します。 [Infrastructure AP]:アクセスポイントモー ドで動作します。
2	<ul> <li>[接続形態] が [Infrastructure STA] の場合:</li> <li>アクセスポイントと同じ ESS-ID を入力します。</li> <li>[接続形態] が [Infrastructure AP] の場合:</li> <li>任意の ESS-ID を入力します。</li> </ul>
3	[接続形態]が [Infrastructure AP] の場合は、 [チャネル]を選択します。
4	[WEP] [AES/TKIP] [AES] を設定する場合は、 [ネットワークキー]を入力します。
5	[暗号化] の設定によって [文字] または [16 進] を入力します。
6	

## 5 [FTP/FTPS サーバー設定] タブを設 定する

画像を送信するサーバーを設定します。

9 7:	程 57-20 アイルE 編集E ツールII ヘルブ(E)	-	×
D			
1	統定名(N): setting1 ~		
	<u>)進加(Q)</u> 削除(Q) 名前の変更( <u>B</u> )		
	ネットワーク設定   無線LAI磁定 FTP/FTP5サーバー設定   Webサーバー設定   自動アックデートサーバー設定   802.1X認証設定		
1	酸電内容		
	送信先サーバー名(S) 2、46、47(2)		
3 —	フォルダー指定(A):		
-	「重複ファイル送信するQ」 4		
5	■ □ PASV(M) ポート番号(2) 21		
7	暗号化 6		
/ -	●暗号(E/aL_(FTPX业) ○ Explicit(L) ○ Implicit(L)		
8 —	[27](書(C):		

1	送信先のサーバーの IP アドレスを入力しま す。
2	サーバー接続に必要なユーザー ID とパス ワードを入力します。 お使いのパソコンをサーバーに設定する場合 は、不要です。
3	画像を送信するフォルダーを指定します。
4	チェックすると、送信先に重複するファイル 名の画像があった場合に上書きします。オフ に設定したときは、同じ名前の画像は送信し ません。 お使いのパソコンを SR-20 サーバーに設定し た場合にファイル名が重複したときは、別の ファイル名に置き換えられて保存されます。
5	チェックすると、パッシブモードでサーバー と接続します。
6	ポート番号を指定します。
7	暗号化を選択します。[Explicit] [Implicit] を選択すると、SSL/TLS で暗号化して通信を 行います。
8	カメラに転送する証明書ファイルのパスを指 定します。 PEM 形式と DER 形式の証明書が選択できま す。

# 6 [Web サーバー設定] タブを設定す る

Web サーバーを使用する場合に設定します。

設定内容は、手順3~5を参照してくだ さい。

t定名(N): setting	1 ~	
isto(C	) 削除(D) 名前の変更(B)	
ネットワーク設定 無線	AN設定 FTP/FTPSサーバー設定 Webサーバー設	□ □ 自動アップデートサーバー設定 802.1X2333設定
(-ト番号(≥): 80		<ul> <li>IP アドレスを自動的に取得する(Q)</li> </ul>
設定内容 接続影動(M)	Infrastructure STA ~	<ul> <li>次の IP アドレスを使え<u>り</u>:</li> </ul>
ESS-ID (A):		P 7FL20
チャネル( <u>C</u> )	AUTO V	サラネットマスクUD
暗号化(W):	tal.	ゲートウェイ(g)
ネットワークキー:	_ 表示(L)	<ul> <li>DNS サーバーのアドレフを自動的に取得すみ(B)</li> </ul>
○文字(S):		
○ 16 通(」):		(0,0) DNS (1-1-0) FDX (200)
認証方式(1/)	Open System ~	
		代替 DNS サーバー(①)

7 [自動アップデートサーバー設定] タ ブを設定する

カメラのファームウェアやカメラメモリ ストを自動的にカメラに転送したり、カ メラの日時設定を同期する場合に設定し ます。

設定内容は手順5を参照してください。 [フォルダー指定]の設定は不要です。



<mark>8</mark> [802.1X 認証設定]タブを設定する

サーバーに接続するときに既存のユー ザー認証システムの情報が利用できます。 [無線 LAN 設定] タブまたは [Web サー バー設定] タブの [認証方式] で [WPA/ WPA2-Enterprise] を指定した場合に設 定します。

<b>P</b> ()	
₩2 ST-20	-
ファイル(E) 編集(E) ツール(D) ヘルブ(E)	
段定名(N): anthing1	
secongr	· ·
iftn(O) Billis(	条前の表面(R)
	- Christeland
ネットワーク設定   無線LAN設定   FTP/FTPS	ーバー設定   Webサーバー設定   自動アップデートサーバー設定 802.1X型証拠定
802.1)建造建設定	
22証先サーバー名(S):	
1211917	
● EAP-TLS0	P/mschapv2(P)
ユーザー名(山)	
バスワード(W) □表示(A)	
ログオンドメインレ	
128月書	
ルート証明書	(c)
クライアント語用象:	
クライア:小袋	
22172100	

- 認証先のサーバー名を入力します。
   認証タイプを選択します。
   ココニャリー・ボールははホースを加くていた。
- 3 認証先サーバーに接続する際に必要なユー ザーIDとパスワードを入力します。
- 4 認証先サーバーがログインするドメイン名を 入力します。
- 5 カメラに転送する [ルート証明書] [クライ アント証明書] [クライアント鍵] のファイ ルのパスとファイル名を指定します。 PEM 形式 / DER 形式 / PFX 形式の証明書が 選択できます。PFX 形式の証明書の場合は、 パスワードを入力します。
- 9 設定ができたら [ファイル] メニュー [名前を付けて保存] を選択する
- 10 [ファイル名] を入力し、保存先を指 定して [保存] をクリックする
- 11 [パスワード] を入力し、[OK] をク リックする

送信リストは「.PRM」の拡張子で保存されます。

パスワード	>	K
Password:		
OK	キャンセル	

ST-20 でファイルを開くときにパスワー ドを使用します。

# 

• [ファイル] メニュー [起動設定] で、ST-20 を 起動したときの画面の状態を指定できます。

起動設定	×
アブリケーションの起動時に常に新規作成するか、 前回保存したファイルを聞くか選択してください。	
●常に新規作成(1)	
○前回保存したファイルを聞く(@)	
OK キャンセル	

### 送信リストをカメラに転送する

7 送信リストを転送する場所を確認する

メモリーカードに転送する場合は、本カ メラで初期化したメモリーカードをセッ トします。

メモリーカードをセットしないと、内蔵 メモリーに転送されます。

2 カメラの メニュー [USB 接続] を [MSC] に設定する

> カメラの『使用説明書』を参照してくだ さい。

- **3** カメラの電源をオフにする
- 4 ST-20 が起動した状態でカメラをパ ソコンに接続し、カメラの電源をオ ンにする
- 5 ST-20 の [ツール] メニュー [送信 リスト転送 (MSC 転送)] を選択す る

[転送対象選択] 画面が表示されます。

6 送信する設定名をオンにする



### 7 [送信] をクリックする

送信リストがカメラに転送されます。

### 注意

- ・転送できないときは、カメラの メニュー [USB 接続] が [MSC] に設定されているか確認してく ださい。
- ・送信リストは、メモリーカードまたは内蔵メモ リーの「SYSTEM」フォルダーにコピーされます。
- 「SYSTEM」フォルダーがない場合は、転送できません。本カメラでメモリーカードを初期化すると、「SYSTEM」フォルダーが作成されます。
- 内蔵メモリーまたはメモリーカードに転送された カメラメモリストは、初期化を行っても削除され ません。削除する場合は、エクスプローラーでファ イルを削除してください。

・メモリーカードに転送した送信リストは、カメラの
 の ▲ メニュー [送信リスト読み込み] で読み込んで使用します。カメラの『使用説明書』を参照してください。

# 社員情報ファイルを転送する (G900SE IIのみ)

カメラメモに登録する撮影者情報や、カメラ をパスワードで管理するときの社員証 ID など のデータベース情報をカメラに転送します。

- 社員情報が入力されたデータを用意し、CSV 形式で保存する
- 2 カメラの メニュー [USB 接続] を [MTP] に設定する

カメラの『使用説明書』を参照してくだ さい。

3 ST-20 が起動した状態でカメラをパ ソコンに接続し、カメラの電源をオ ンにする

「DL-20 を利用する」(p.5)を参照して ください。

4 ST-20 の [ツール] メニュー [社員 情報転送 (MTP 転送)] を選択する

[社員情報転送] 画面が表示されます。

**5** ファイルの場所を指定する

社員情報転送	×
カメラ側のUSB接続をMTPに設定してから カメラとPCをUSBケーブルで接続してください。	
社員情報ファイルのパス(P):	
送信ローキャンセル	

🬀 [送信] をクリックする

確認の画面が表示されます。

7 [OK] をクリックする

社員情報がカメラに転送されます。

8 [OK] をクリックする

## 注意

カメラに転送できる社員情報ファイルは1つのみです。すでに社員情報ファイルが転送されていたときは、上書きされます。

## J XE

・カメラで社員情報ファイルを使用する場合は、カメラの ▲ メニュー [NFC 機能選択設定]の [DB 連携]を [ON] に設定使用します。カメラの『使用説明書』を参照してください。

# カメラ専用サーバーを設定する (G900SE Iのみ)

パソコンを本カメラ専用のサーバー(SR-20 サーバー)に設定します。

設定したパソコンは、カメラの画像を転送する FTP サーバーとカメラのアップデートファイルを自動転送するサーバーとして機能します。

 パソコンのタスクバー右端のタスク トレイで SR-20 のアイコンをダブル クリックする

SR-20の画面が表示されます。

2 [メイン] タブを設定する

	@ SR-20	×
1 -	メイン   FTPS   ファイル登録   フォルダ 指定方法: ●サーバー(ソ) ○サーバー + カメラ(P) ○カメラ(M) フォルダ名(E): ○¥ [25	
2 -	ログファイル ログファイル名(山): ファイルセス(山): ファイルサイズ上駅(2): 3 [MB] 履歴ファイル数(0): 4	
3 -	PASV接続ポート番号 最小値(以): 50000 最大値(公): 60000	
4 -	受信FTPボート番号 時計同期/ 画像転送(D: 21 ファームアップデート/ 設定値アップデート(U): 60111	
	接続状況	
	(面用(Δ) 問約4(5)	
	VENTUES DIVERSE	

1	[サーバー]:[フォルダ名] に入力したフォ ルダーに受信します。 [サーバー+カメラ]:[サーバー] で指定す る親フォルダーと[カメラ]で指定する子フォ ルダーで構成されたフォルダーに受信しま す。 [カメラ]:ST-20の [FTP/FTPS サーバー設 定] で設定したフォルダーに受信します。 (p.16)
2	接続状況のログファイルのパスとファイル 名、ファイルサイズ上限、履歴ファイル数を 指定します。
3	ST-20 の [FTP/FTPS サーバー設定] で [PASV] をチェックした場合の、ポート番号の[最小 値][最大値]を設定します。(p.16)

4 受信時のポート番号を指定します。 [画像転送]:1~65535 [時計同期/ファームアップデート/設定値 アップデート]:60111~65000

## 3 [FTPS] タブを設定する(任意)

	₽ SR-20 ×			
1 2 3 4	メイン FTPS ファイル登録         秘密線ファイル(公)         サーバー証明書ファイル(公)         プローバー証明書の確認(2)    接続状況          通用(A)       時約(S)			
1	証明書作成時に使用した秘密鍵ファイルを指 定します。			
2	証明書作成時に使用したサーバー証明書ファ イルを指定します。			
3	Implicit port を使用する場合は「990」を入			

力します。

4 サーバー証明書を確認します。

4 [ファイル登録] タブを設定する

[登録] をクリックし、カメラに転送する ファイルを登録します。

	@ SR-20	×
1-	メイン   FTPS ファイル登録 ] カメラファーム パージョン: ファイルる 日付: SETUPデータ カメラメモリスト	登録(E) 解除(D)
2 -	有効 ファイル名   日付	登恭( <u>M</u> ) 解释余( <u>R</u> )
3 -	きまり入た ファイル名 日付:	登錄(」) 解除(」)
4 -	ファイル名 日付: 日付:	登録(C) 解除( <u>W</u> )
	接続状況	
	適用(A) 開始(S)	



- 2 ガスジスとジストを豆取りより。後数のジア イルが登録でき、[有効] でオン/オフが指 定できます。
- 3 ST-20 で作成した送信リスト (SYSTEM.PRM) を登録します。(p.15)
- 4 カメラの メニュー [カメラ設定ファイル] で保存したファイル(CAMERA.PRM)を登 録します。
- 5 [適用] をクリックする

# J XE

- SR-20 サーバーの設定ができたら、カメラの ▲
   メニュー [サーバー同期] でサーバー接続時の動作を設定します。カメラの『使用説明書』を参照してください。
- SR-20のアイコンを右クリックして[自動起動有 効]をチェックすると、パソコンを起動したとき に SR-20も自動起動します。
- ・[時計同期] でカメラの日時設定とサーバーの時 計を同期させる場合は、SR-20 を起動しておきま す。